

山形の建築が熱い！

歴史が織りなすデザイン～地域の文化的価値を再解釈するデザインワーク～

日本インテリア学会関西支部では、山形のインテリア視察旅行を行うこととしました。

多くの山に囲まれた盆地から庄内平野につながる独特の地形の山形県は、天童をはじめとする林業や木工、サクランボなど豊かな農産物と稲作による農業で栄え、地域特有の文化を醸成してきました。また酒田市は松前船の寄港地として栄えました。

このように、地域資源を活かして独自の発展を遂げてきた山形では今世紀に入り、数々の建築作品によって地域文化の再生を進められてきました。

個人ではなかなか訪問しにくい山形県で話題となった、地域文化の再生を目指した建築作品のインテリアを巡る視察ツアーです。その空間の価値や意味を考えてみましょう。



銀山温泉/藤屋リノベーション



最上川ふるさと総合公園センターハウス



天童木工 本社工場・ショールーム



酒田市美術館



銀山温泉共同浴場しらがね湯



荘銀タクト鶴岡



土門拳記念館

日程：2019年8月29日(木)～31日(土)

行程：1日目：伊丹空港→山形空港

(予定)

天童木工本社工場・村山地区建築視察

銀山温泉瀧見館懇親会(ツアー料金込)泊

2日目：村山地区(内陸)→庄内地区(沿岸部)建築視察

酒田市内夕食(各自)・ホテルリッチ&ガーデン酒田泊

3日目：庄内地区建築視察・初孫酒造資料館

山形空港→伊丹空港 解散

*山形空港発着、レンタカーで移動します。

主な訪問先：最上川ふるさと総合公園センターハウス<内藤廣>

(予定)

銀山温泉藤屋ロビー・共同浴場しらがね湯(入浴)<隈研吾>

庄内町新産業創造館クラッセ<羽田設計>グッドデザイン賞受賞

相銀タクト鶴岡(文化会館)<妹島和世>design boom 2018 top10

土門拳記念館<谷口吉生>庭園<勅使河原宏>

酒田市美術館<池原義郎>

*やむを得ない事情により、行程が変更になる場合があります。

費用：日本インテリア学会員；約60,000円 学会員以外；約65,000円

(参加人数により金額は変動します)

(旅行代金に含まれるもの：伊丹→山形往復航空運賃、ホテル2泊、朝食2・夕食懇親会1、レンタカー代)

定員：12名

集合：伊丹空港 JAL出発ゲート1階中央カウンター前 7時20分集合

申込：下記、日本インテリア学会関西支部ホームページの、見学会申し込みページに必要事項をご記入ください。

<http://www.jasis-kansai.jp/>

*申し込まれた方には、詳しい案内をお送りします。

締切：2019年5月25日 厳守 (キャンセルは7月末締め切り)

主催：日本インテリア学会関西支部 担当：中村・来海 問い合わせ先：jk@jasis-kansai.jp